

振興センターだより

★手作りバターを作ってみませんか

牛乳は、飲用にしたり、料理やお菓子作りに使われますが、バターを作ることができます。

そこで、簡単な手作りバターの作り方を紹介します。

用意するもの

牛乳 ……………1000 ml
生クリーム(動物性のもの) ……………100 ml
500 ml空ペットボトル ……………1本

①ペットボトルは、洗浄して乾かしておきます。牛乳と生クリームは冷蔵庫で直前まで冷やしておきます。

②材料をペットボトルに入れ、上下に勢いよく振ると、牛乳と生クリームが混ざり、ホイップ状になります。

③さらに振り続けると、固まりが出来ます。こめが、バターです。

④そのまま、ゆっくり振り続けます。液体分が少なくなり、30分程度で、バ

ターの固まりが出来上がります。

※10度以下が適温です。品温が、温かくなった場合氷水で冷します。

⑤ペットボトルをハサミで切つて、バターをまな板に取り出し、木べらで水分を押し出します。水分を抜かない柔らかい状態でも、クラッカー等に乘せて食べると、おいしく戴けます。

⑥水分を抜いたバターは、容器に入れ冷蔵庫に冷したら完成です。

⑦お好みでガリリックオイルを加えたり、遊び感覚で簡単に、作ることが出来ます。お試しになつてはいかがですか。

山武農林振興センター
☎047(54)0226



シルバー人材センターが 合併協定調印

2月14日、横芝町文化会館で、横芝町と光町が合併することに伴い、社団法人横芝町シルバー人材センターと光町生きがい公社の間で合併協定の調印がされました。

これまで、合併に伴う事業の調整のため、合併協議会を組織し協議を重ねてきました。調印式は、横芝町長、光町長、社団法人千葉県シルバー人材センター連合会長の来賓のもと行われ、4月1日からは「社団法人 横芝光町シルバー人材センター」の名称で新たなスタートをすることとなります。



▲調印式 (横芝文化会館)

“水道水源の水質保全” について

九十九里水道企業団

栗山川は、九十九里地域のみならず南房総地域の水道水源の導水路として、極めて重要な河川です。

これから春先にかけては、稲作を中心とした農作業も始まり、機械類の整備や清掃等の機会が多くなり、河川の水質汚染事故が発生しやすい時期を迎えます。過去における汚染事故もこの時期に数多く発生していますので、燃料油や廃油の取り扱いには十分注意するようお願いいたします。

万一油事故等が発生した場合、汚染の拡大を防ぐ処置を施すと共に、河川に流入した場合、速やかに関係機関への報告や回収作業を実施し、汚染被害を最小限度にとどめる措置をお願いいたします。

